

平成 21 年度 第 1 回 地域生活交通活性化会議 議事要旨

●新任委員紹介

●藤岡特命幹あいさつ

福井市都市交通戦略ということで、バスを始めとして、様々な交通システムを組み替えていこうとしており、この4月からは美山・越廼において地域バスの運行を開始している。今後もいろんな形でルートの子み換え等の議題が上がると思うが、まさに地域としてどのような交通の足がふさわしいか議論していく最もよい場であると考えている。今後ともよろしくお願ひしたい。

●川本座長あいさつ

今回、21年度の第1回の会議の開催ということで、今年度の新たな動きについての現状報告・利用促進策について意見をいただきたい。先日、中部圏内の地域公共交通の会合があり、参加してきた。住民の方々も知恵を絞ったり、協力したりすることが必要ではないかというような意見も交わされた。参考となるような事例を紹介した冊子も運輸局のホームページで公表されているので、それぞれの活躍されている場でそのようなものを見ていただいて、提案していただくなどにより、よりよい公共交通になると思う。

●案件1 地域バスの利用状況及び利用促進策について【案件上程者：福井市】

〔 案件上程者 〕

【資料1に基づく説明の要旨】

- ・ 美山地域バス（スクールバス・一般利用者混乗便）の利用実績は、2ルート合せて1月あたり1,000人強で推移。このうち一般の利用者は、6月は171名で、やや増加傾向。芦見ルートと味見ルートの利用者数の差は、沿線人口の違いのほか、味見ルートには温泉施設があることが有利に働いていると考えている。
- ・ 海岸地域バスの利用実績は、2ルート合せて1月あたり1,000人前後で、うち有償乗車人員は600人前後で推移。
- ・ 利用促進策について、これまでの取組としては、運行前の

時刻表等の沿線世帯への配布、ホームページでの時刻表等の公開、地域審議会における利用実績報告と利用促進の依頼、沿線の公共施設における時刻表等の掲示。

- ・ 今後の取組予定として、基本的に、現在利用している方の満足度を高める施策と、新たに利用者を増加させる施策の両面について、路線の特性も踏まえて取組んでいく。
- ・ 具体的には、利用しやすいダイヤの検討、公共施設付近でのバス停新設、広報活動の強化を考えている。このうち、利用しやすいダイヤ設定と、バス停新設の一部の取組について、本日の案件2、案件3としても上程している。

(委員) 3ヶ月間の実績が出ており、今後の取組み等について説明があったが、地域との連携が重要である。例えば鈴鹿市のC-BUSでは利用者との意見交換を行っている。運行開始後に地域バス沿線でそのようなことは実施しているのか。

[案件上程者] 地域審議会において利用状況の報告等の際に、意見交換を行っている。地域住民・利用者の方々との意見交換については機会を捉えて実施していきたいと考えている。

(委員) 海岸地域バスの越廼ルートだが、6月分の実績が他の月と比べて多いように思う。その要因については何か把握しているのか。

[案件上程者] 確認させていただきたい。

(委員) 越廼中学校に岐阜の安八から体験ツアーとして生徒が来ている。それが影響しているのかもしれない。

(委員) 一つの要因として4月については春休み、5月については連休ということもあり、その点で6月よりも利用が少ないのではないかと思う。

(座長) 月ごとにまとめられたデータなので、日数で平均データを示すと分かりやすいと思う。きめ細やかな連携ということにも関連するが、利用者や地元関係者しか分からない、また数字だけでは判断できない部分もあると思う。バスの利用ということに限らず、直接、利用者・地元の方・運転手などに、話を聞くということも重要だと思う。

(委員) スクールバスを一般混乗化したことにより、以前のスクールバスまたは路線バスとしての機能が、地域バスとしてどの

ように利便性向上につながっているのか検討する必要があるのではないかと思います。

(座 長) PDCA サイクルとよく言われるが、チェックの部分、評価というとなかなか難しいとは思いますが、そういった視点も必要ではないかと思う。

(委 員) 中部運輸局において、コミュニティバスの事業評価の手引きをまとめており、ホームページでも公表しているので、活用してほしい。このような会議の場でも評価していただき、それを公表していただくということも大事ではないかと思う。中部運輸局管内の活性化の事例をまとめた資料も同じくホームページで公表しているので、参考にしてほしい。

(座 長) コミュニティバスの評価基準は明確とは言い切れないと思うが、今後必要な部分であると思う。

(委 員) 海岸地域バスの広域ルートは沿線の世帯が約 1800 世帯ほどということで、地元の方に乗っていただくということは重要だと思うが、川西を回って、越廼に抜けられるようになり、一つの大きな円のルートができたので、観光面から考えて、観光コンベンションなどと連携して、全体の底上げを図ってほしい。

(座 長) 次回以降も継続して報告してほしい。

● 案件 2 海岸地域バスの路線延長及び停留所新設について

〔 案件上程者 〕

【資料 2 に基づく説明の要旨】

- ・ 案件の種別：運輸支局申請案件
- ・ 概要と目的：鷹巣中学校生徒等のバス待ち時の安全性向上を図るため、海岸広域ルート（現行・八ツ俣～和布）の終点を浜住に延伸。また、こしの医院に通院する高齢者の利便性向上のため、こしの医院前停留所を新設。
- ・ 実 施 日：浜住延伸は 9 月以降。
こしの医院前停留所新設は 8 月 1 日を予定。（準備等の進捗によっては前倒しも検討）
- ・ そ の 他：当該変更は、バス車内や沿線の公共施設、市ホームページ等において周知
- ・ 添付資料の説明：和布～浜住間は約 200m であり、延伸に

よるダイヤ変更は不要との考え。こしの医院停留所新設に関しては、当該停留所以降1分繰り下げるダイヤ設定。

(委員) 和布と浜住は200mほど離れているが、時刻表では2箇所とも同時刻になっている。お客様の乗降を考えると同時刻としていいのかどうかと思う。

〔案件上程者〕 運行事業者と改めて協議させていただきたい。

(委員) この案件に直接は関係ないが、将来的に地域性を出すためにネーミングを考える予定はあるのか。

(案件上程者) 現段階でこちらでは考えていないが、地域の方々でいろいろと考えていただくという取組みは考えられる。

(座長) 地域の中でネーミングをつけようという動きが出てくるとよいと思う。確認だが、浜住のバス停の設置は先にバス停だけを設置するということか。

〔案件上程者〕 浜住バス停については9月以降に新設という予定である。

(座長) 時刻表については事務局に修正していただくということで、承認してよろしいか。

⇒異議はなく、案件②について承認

●案件3 美山地域バスのダイヤ変更及び停留所新設について

〔案件上程者〕

【資料3に基づく説明の要旨】

- ・案件の種別：運輸支局申請案件
- ・概要と目的：平日に比べて休日の利用低下が著しい現状に鑑み、地域外からの誘客による利用増を図るため、リズムの森(野外活動施設)、ごっつおさん亭(そば打ち体験施設)にバス停を新設するとともに、休日ダイヤを改正し、越美北線との接続改善、上記施設へのアクセス利便性を確保。
- ・実施日：ダイヤ改正、バス停新設ともに8月1日を予定
- ・その他：当該変更は、バス車内や沿線の公共施設、市ホームページ等において周知
- ・添付資料の説明：休日ダイヤを変更し、皿谷方面への第1便の発車時刻を繰り下げて、越美北線から地域バ

スへの乗り継ぎを実現。この便の折返しとなる JR 美山駅方面への第 2 便については、小和清水駅にて福井方面への越美北線に、設定上は 9 分待ちで乗り継ぎ可能。

(委 員) 確認だが、ダイヤ改正するのは土日祝日でいいのか。平日は停まらずに、土日祝日だけ停まるというのはなるべく避けた方がいいと思う。

(委 員) 美山行きの第 2 便については小和清水駅での接続となっているが、JR 美山駅での接続に一本化した方が分かりやすいのではないかと思う。また、朝夕 2 便しか JR 越美北線に接続していないがその点も接続しやすいようなものとなるよう努めてほしい。

[案件上程者] 小和清水での接続の件だが、第 1 便をもう少し早く出発するなどの対応も考えられるが、そのことにより現在の乗り継ぎ利便性が低下するなどの影響もある。

(委 員) 小和清水駅までは歩かなければならないという面もあると思う。

[案件上程者] ダイヤについてはもう一度検討していく。

(委 員) 地区外から公共公益施設に来る方を優先するか、地元の方々の利便性を追及するかについては、地元の方と対話して決められた方がよいのではないかと思う。

(委 員) リズムの森については、冬期間はあまり利用がないと思う。旧芦見小学校が地域の施設となっており、児童の学習の場としても利用されているので、これからの時期は利用が増えるのではないかと思う。

(委 員) 施設の PR の際にバスの PR もしてもらおうなど、お互いが十分に連携しあうことが大事である。

(委 員) 京福バス大野線との接続がタイトになっているので、もう少し改善できればよいと思う。何度か言っているが現在の島バス停を JR 美山駅バス停としていただくとよいのではないかと思う。

(座 長) ダイヤについては早急に調整していただいた上で決定していただき、次回報告いただくということで、案件にご異議ご

ございませんか。

⇒異議はなく、案件③について承認

(座 長) その他、何かご報告いただくことはありませんか。

(委 員) 市のミーティングテーブル事業として、9月16日～22日まで日頃の車の利用を見直そうという趣旨でのモビリティ・ウィーク、カーフリーデーに関するイベントを行う予定なので、是非ご参加・ご協力いただきたい。

⇒その他に意見はなく、会議終了